



神話伝説の山里

たかちほごう

つうしん

「高千穂郷」通信

平成26年1月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.133



1月5日、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町において、それぞれの消防団による消防出初(始)式が行われました。式では、団員の皆さんが、通常点検、発水試験、分列行進などにきびきびとした行動で臨まれていました。また、消防功労者に対する表彰が行われるとともに、団員である夫を家庭で支えてこられた奥様に対する内助の功感謝状が、高千穂町の岩尾葉子様、日之影町の工藤加代子様、五ヶ瀬町の甲斐千恵子様に贈呈され、その功績が讃えられました。

消防団は、本業を持ちながらひとたび火災や風水害などの災害が発生すれば真っ先に現場に駆けつけ、住民のかけがえのない生命と貴重な財産を守る地域防災の要です。

日夜献身的に力を尽くしていただいている団員の皆様、どうぞこれからもお身体にお気を付けて、郷土の安全・安心のため、よろしくお願ひいたします！！

伝統料理体験と食育講習会を開催しました！

1月9日、高千穂町子育て支援センターにおいて、みやざきの食と農を考える県民会議西臼杵支部主催で「伝統料理体験と食育講習会」を開催しました。講師は食育推進リーダーの橋本美代子さん、いきいき女性アドバイザー高千穂天照、シニアサポートの方々です。子育て支援センターを利用している親子15組33名の皆さんがあ、紅白や緑の色をつけた餅をヤナギやニシキギの枝に飾り、花に見立て、五穀豊穣や無病息災を願う、お正月の縁起物の「花餅」の手作り体験を行いました。

参加した保護者からは「初めて参加したが、皆さんと会話してふれあいながら、伝統行事について知ることができて良かった。」「子どもも遊び感覚で参加でき、楽しそうにしていたので良かった。」等の感想をいただきました。体験後には、高千穂町産のもち米や小豆を使ったぜんざいの振る舞いもあり、親子仲良く楽しい時間を過ごされました。体験をとおして親子で伝統行事や食育・地産地消活動の大切さを実感する良い機会になったようです。



美味しいお茶は、日頃の機械メンテナンスから

12月10日、西臼杵地区茶業協議会（小笠秀哉会長）の主催により、JA高千穂地区中川共同茶工場、五ヶ瀬みどり製茶で製茶機械のメンテナンス研修が開催されました。研修では製茶機械メーカーの技術員から、釜炒り茶の製茶工程に沿って、見落としがちな製茶機械の点検箇所について丁寧に説明がなされ、参加した生産者は熱心に耳を傾けていました。

今回の研修は、日頃の機械メンテナンスの重要性を再認識するとともに、来年度本県で開催される全国茶品評会での上位入賞に向けても貴重な研修となりました。



釜炒り茶求評会が開催されました！

1月17日、県内の釜炒り茶生産者を対象とした釜炒り茶求評会が西臼杵農業改良普及センターで開催され、約30名の方が参加されました。

今回の求評会は、購買者の求める釜炒り茶の品質について生産者、購買者、指導機関の間で評価基準を合わせることを目的としており、様々な品質の釜炒り茶を並べて模擬入札会及び意見交換を行いました。

参加した生産者からは、「購買者に好まれる荒茶の特徴がわかった。来年度の一番茶からはそのようなお茶を製造して出荷したい。」といった感想が聞かれ、有意義な求評会となりました。



模擬入札会の様子

「たまたま」の出荷はじまる！

みやざきブランドに認証されている、完熟きんかん「たまたま」の出荷・販売が1月15日から始まりました。

西臼杵地域では高千穂町、日之影町あわせて4.2ha、24戸の農家が栽培を行っています。今年の出荷量は約72トンを計画しており、**2月中～下旬**が出荷のピークとなる見込みです。

今年は小玉傾向ではありますが、例年よりも糖度が高く、酸味も少ないため、食味は良好に仕上がっています。3月末まで出荷が続きますので、皆さん是非ご賞味下さい！



河川、海岸又は港湾におけるボランティア美化活動知事表彰式

12月19日、県庁知事室で「河川、海岸又は港湾におけるボランティア美化活動知事表彰」の表彰式がありました。本年度は4団体が表彰され、西臼杵からは**高千穂町の本組公民館女性部**が受賞しました。

本組公民館女性部は、**28年間**の長きにわたって、一級河川五ヶ瀬川水系神代川の環境保全に取り組んでいます。地区ぐるみで川底清掃、草刈り、粗大ゴミの除去など積極的に美化活動を行い、これまでの実施回数は**約160回**、延べ参加人数は**約6,500名**にのぼります。

県では、河川の美化活動を行うにあたり、必要となる資機材（軍手・竹ほうき等）の提供、活動時の傷害保険の加入等を支援する河川愛護ボランティア活動支援事業を実施しています。本組公民館女性部の皆さんのように、美しい川づくりに参加してみませんか？詳しくは県のホームページに掲載しています。興味のある方は、ぜひ御覧ください。



知事と記念撮影する、女性部三役と館長さん

受賞の様子

県森連新春初市開催！

1月8日、宮崎県森林組合連合会の高千穂及び五ヶ瀬林産物流通センターで新春初市が開催されました。

式典では、昨年、多くの取引のあった**買方業者12社**と**出荷業者12社**に感謝状と記念品が贈られたほか、来賓の**西臼杵3町長**などから、林業への期待や展望などの励ましの言葉をいただきました。

競りには、県内外から35社以上の製材関係者などが参加し、景気づけの3本締めの後、5,000m³のスギ・ヒノキ材が威勢良く取引されました。

初競りの売り子は、江藤支庁長をはじめ3町長などが務め、原木1m³当たりの平均単価は昨年の初市よりも約4千円高い1万3千円台となりました。

この木材価格の回復の背景には、消費税増税前の住宅着工戸数の増加や木材利用ポイント事業の実施による地域材利用の拡大があり、さらに今年は日向市などで木質バイオマス発電所が稼働するなど、県内の林業・木材産業は新たな展開を迎えます。

今後もこのような取引価格が続き、本年が**林業・木材業界の飛躍の年**となることを願っています。



威勢の良いかけ声から競りが始まります！

西臼杵の冬期花きについて

西臼杵管内で冬期に栽培されている花き（スイートピー、ダリア、ラナンキュラス）の出荷が行われています。今後春に向けて、出荷量は段々と増加していきます。



○スイートピー（花言葉：門出、優しい思い出）

7戸の農家（45a）で栽培されています。花言葉にもあるように、卒業や入学シーズンには欠かせない花となっています。

○ラナンキュラス（花言葉：晴れやかな魅力）

28戸の農家（158a）で栽培されています。JA高千穂地区のオリジナルブランドである「あまたらすラナンキュラス」は市場や小売店から高い評価を受けています。

○ダリア（花言葉：華麗、優雅、威厳）

日之影町の7戸の農家（26a）で栽培されています。鮮やかな色合いと花の大きさから人気が急上昇している品目で、ブライダルなどでは欠かせない花となっています。



スイートピー「ムジカラーズ」



ラナンキュラス「ちほの恋」



ダリア「サフラン」

2月は「家畜防疫強化月間」です！

近隣諸国では現在も口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されています。

二度とこれらの疾病を発生させないためにも、農家の皆様は飼養衛生管理基準を遵守し、次のとおり、防疫対策の更なる強化に努めていただきますようお願いいたします。

○記録作成・保存

農場立入者などの記録を作成し、保存しておきましょう。



日時、氏名、目的等を記録し、1年間以上保存しましょう！

○野生動物の侵入防止

防鳥ネット等による野生動物の侵入防止に努めましょう。



網目の破れや、ブロックの隙間などはすぐに修理しましょう！

○踏込消毒

衛生管理区域や畜舎の入口には消毒槽を設置し、消毒液が汚れたたら、こまめに交換しましょう。

水洗で、汚れや病原体はほとんど落ちます。

消毒槽では仕上げの消毒を！



○部外者の立入制限

必要のない者を衛生管理区域に立ち入らせないようにしましょう。



部外者に立入禁止をはっきりと示しましょう！

*西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

○お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課

TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

URL http://www.pref.miyazaki.lg.jp/content/s/org_chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html

編集後記

先月号の我が家のカーテンについては、予想外に多くの反応をいただき恥ずかしい思いをしました。さて、先日五ヶ瀬ハイランドスキー場で初体験のスノボをしました。大自然を感じながらのスノボは私の滑りとは裏腹に大変爽快でありました！そして、その帰り、初めて自分の手で車にチェーンを装着しました！これで1つ世間を勉強でき、カーテンの恥を雪げたような気がしました。（猿）